

事務事業名	経済活力創出対策事業	整理番号	43303-000
所 管	商工観光課 商工労政スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	平成10年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	
基本計画における位置付け	基本政策 4-2 競争力のある商工業の育成 政策 4-2-1 商業・サービス業の振興	関連政策 4-3-3 観光産業と他の産業などとの連携 4-2-2 工業の振興	

事務事業の内容

目的 (何のために)	地場産品、産業の紹介等を通じ御殿場の魅力をPRすることにより産業振興、経済の活性化を図る。
対象 (誰・何を)	市民、市内企業、来訪者、観光客、イベント参加者
手段 (どのようなやり方で)	実行委員会で事業計画に基づき、各種イベントにおける地場産品の展示・販売。市内外物産展・企業博覧会等への出店助成。異業種交流会開催。市内施設・商店等の紹介パンフレット製作。ジュニアゴルフ教室開催等。地域ブランド創設支援。
成果 (どのような状態にしたいか)	・賑わいと活気あふれる御殿場を内外にアピール ・集客力の向上 ・産業の発展
事務事業の背景・住民の意向	商業、工業、農業、観光等を総合的にPRする場、機会が求められている。
見直し改善の経過	18年度新規事業（異業種交流会、ものづくりフェア開催、危機管理展（東京）出展支援）

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	イベント出店（5回）、観光キャラバン（2回）、ゴルフ教室（参加者110人）、木材組合イベント、農協祭（ステージイベント・展示コーナー・試食）	
平成17年度	前年事業に加え、削るう会、アウトレット5周年イベント、足柄音楽祭、富士箱根伊豆交流圏市町村サミット（富士吉田市）、ゴルフ教室（参加者233人）	
平成18年度	前々年事業に加え、工業異業種交流会、ものづくりフェア、危機管理防災展、富士箱根伊豆交流圏市町村サミット（小田原市）、地域ブランド創設支援、ゴルフ教室（参加者138人）	

評価指標

パンフレット配布部数(部)	イベント等参加日数(日)	イベント等協力企業数(社)

事務事業の評価

観点別・一次評価（担当部署の評価）		コメント	
観点別評価	必要性	既存の各種イベントにおける、本事業の認知は上がっており、ニュービジネスチャンスの機会を設定することなどにより、産業の活性化に向けた貢献もしている。今後は、常設で市内産業を紹介できる場の確保や、様々な業種からの意見を取り入れる機会を増やしていく必要がある。また、地域ブランド創設に向けて本事業をさらに活用していく。	今後の方向性
	有効性		
効率性	継続		
一次評価		B	
二次評価（行政評価委員会の評価）		コメント	今後の方向性
二次評価	B	PR効果をあげる事業を展開されたい。	継続

改革プラン

平成19年度からの対応	パンフレット類の製作に関し、負担金の増額。実行委員会の構成メンバーの見直し・増員。F1日本グランプリ、ユニバーサル技能五輪、宝永噴火300年記念事業の対応。
平成20年度以降の対応	自主事業の実施。
改革により予想される成果	さらに、効果的で、コストを減らした活動が可能。